

# News release

2023年11月8日

## 協和キリン、LGBTQ+に関する取組み評価指標 「PRIDE 指標」のゴールド認定を2年連続で取得

協和キリン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮本 昌志）は、11月7日にLGBTQ+（レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダー・クィア/クエスチョニングなどの性的マイノリティ）に関する取組みを評価する「PRIDE 指標 2023」において「ゴールド」の認定を受けましたのでお知らせします。昨年の認定に続き、今年で2年連続のゴールド認定です。

「PRIDE 指標<sup>注1</sup>」は、企業などの団体におけるLGBTQ+に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する [work with Pride](#)<sup>注2</sup> が策定した、日本で初めてとなる評価指標です。

協和キリンは5つの評価指標のうち、全ての取組みについて、それぞれの規定の項目の基準を満たしているとしてゴールドの認定を受けました。2023年は4月に東京レインボープライドに労使共催でブースを初出展し、6月のPRIDE月間においては社内にてパネルディスカッション・セミナー等の啓発活動を実施しました。LGBTQ+の基礎知識と正しい理解を進める取組みを継続しています。



協和キリンの専務執行役員 Chief People Officer の村田渉は以下のように述べています。

「私たち協和キリンにとって人材はイノベーションの源泉と捉えており、LGBTQ+を含む多様なバックグラウンドを持つ一人ひとりが活躍できる組織風土と企業文化をつくることにグループ全体で取り組んでいます。これからも、誰もが自分らしく働くことができる職場を作り、一人ひとりが持つ多様性から生まれる考えや価値観を大切にしながら、ともに生きる社会創生を目指して人材・基盤の強化に積極的に取り組んでまいります。」

LGBTQ+に関する協和キリンの具体的な施策は以下の通りです。

- ・LGBTQ+の取組みに向けたトップメッセージの発信
- ・役員や社員への知識修得と意識向上のための研修実施(日本/EMEA)
- ・ERG（従業員リソースグループ）のリージョン横断的なコミュニケーション（NA/EMEA）
- ・社外講師による全社員参加可能なオープンセミナー・パネルディスカッションの開催（日本）
- ・東京レインボープライドへの労使共催でのブース出展
- ・同性婚の場合も法律婚と同等の社内制度を利用できるよう整備
- ・当事者、非当事者問わず利用できる性的指向、性自認に関する相談窓口の設置
- ・ホルモン療法等の通院治療時の就業継続サポートとして、年間10日間の休暇取得が可能な制度の整備<sup>注3</sup>
- ・グローバル全体を見据えた検討の開始

LGBTQ+に関する取り組み以外の協和キリングループの多様性推進施策について、詳しくは以下のサイトをご覧ください。  
[https://www.kyowakirin.co.jp/sustainability/human\\_resources\\_infrastructure/dei/index.html](https://www.kyowakirin.co.jp/sustainability/human_resources_infrastructure/dei/index.html)

協和キリングループは、ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさに貢献します。

#### **注1 PRIDE 指標**

企業などの団体におけるLGBTQ+に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援するwork with Prideが策定した、日本で初めてとなる評価指標です。LGBTQ+の人々が誇りを持って働ける職場の実現を目指すこの指標は「PRIDE」の各文字に合わせた5つの評価指標で構成されています。詳細は：<https://workwithpride.jp/pride-i/>

1. Policy (行動宣言)
2. Representation (当事者コミュニティ)
3. Inspiration (啓発活動)
4. Development (人事制度、プログラム)
5. Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動)

#### **注2 work with Pride**

企業などの団体において、LGBTQ+、すなわちレズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーなどの性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する一般社団法人です。work with Prideの目的は、日本の企業内で「LGBTQ+」の人々が自分らしく働ける職場づくりを進めるための情報を提供し、各企業が積極的に取り組むきっかけを提供することです。

詳細は：<https://workwithpride.jp/about-us/>

#### **注3**

社員全員を対象に、通院治療時等の就業継続サポートとして、年間10日間の「セルフマネジメント休暇」の取得を可能としています。